

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-49926

(P2004-49926A)

(43) 公開日 平成16年2月19日(2004.2.19)

(51) Int.Cl.⁷**A61B 8/00**
G01N 29/26
HO4R 3/00

F 1

A 61 B 8/00
G O 1 N 29/26 5 0 3
H O 4 R 3/00 3 3 0

テーマコード(参考)

2 G 0 4 7
4 C 6 0 1
5 D 0 1 9

審査請求 有 請求項の数 5 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2003-278051 (P2003-278051)
 (22) 出願日 平成15年7月23日 (2003.7.23)
 (31) 優先権主張番号 2002-43133
 (32) 優先日 平成14年7月23日 (2002.7.23)
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)

(71) 出願人 597096909
 株式会社 メディソン
 株式会社 M e d i s o n
 大韓民国 250-870 江原道 洪川
 郡 南面陽▲德▼院里 114
 (74) 代理人 100082175
 弁理士 高田 守
 (74) 代理人 100106150
 弁理士 高橋 英樹
 (72) 発明者 ベムホ
 大韓民国 ソウルトクビヨルシ ソンパク
 チャンシル 6ドン ザンミアパート1
 9-808

最終頁に続く

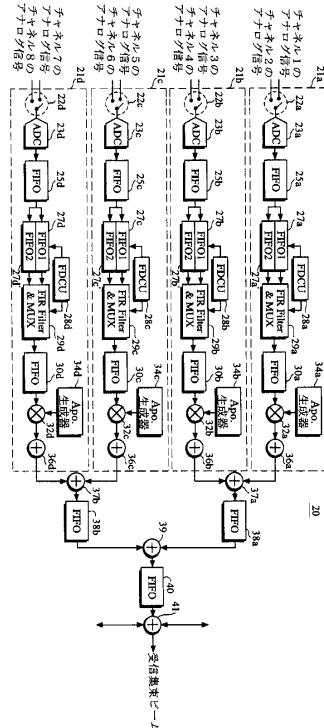
(54) 【発明の名称】デジタル受信集束装置

(57) 【要約】

【課題】 アナログマルチプレクサを用いてハードウェア構成を効率的に設計して、単純な構造で多数のチャネル信号を処理し得るデジタル受信集束装置を提供する。

【解決手段】 多数のチャネルモジュール21a～21dと、該多数のチャネルモジュール21a～21dからの出力信号を処理して受信集束ビームを形成する回路素子37a、37b、39、40、41とを含んで、多数のチャネルモジュール21a～21dの各々は少なくとも二つ以上のチャネルからの超音波信号を受信して多重化するアナログマルチプレクサ22a～22dと、該多重化した超音波信号をデジタル信号に変換し、該デジタル信号を処理して補償するFIRフィルター&MUX29aとを備える。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

超音波撮像システムに用いるためのデジタル受信集束装置において、

多数のチャネルモジュールと、

前記多数のチャネルモジュールからの出力信号を処理して受信集束ビームを形成する受信集束ビーム形成手段とを含み、

前記多数のチャネルモジュールの各々は、少なくとも二つ以上のチャネルからの超音波信号を受信して多重化する多重化手段と、該多重化した超音波信号をデジタル信号に変換し、該デジタル信号を処理・補償する信号処理・補償手段とを備えるデジタル受信集束装置。

10

【請求項 2】

前記多重化手段が、アナログマルチプレクサである請求項 1 記載のデジタル受信集束装置。

【請求項 3】

前記信号処理・補償手段が、前記少なくとも二つ以上のチャネルに対するデジタル信号をフィルターリングし、前記デジタル信号に対して異なる遅延量を与えることによって、前記多重化手段から供給されるデジタル信号を補償する請求項 1 記載のデジタル受信集束装置。

【請求項 4】

前記多重化手段、前記多数のチャネルモジュール及び前記受信集束ビーム形成手段が、エーシック (ASIC) で具現される請求項 1 記載のデジタル受信集束装置。

20

【請求項 5】

前記信号処理・補償手段が、前記少なくとも二つ以上のチャネルに対するアナログ信号を処理して多重チャネル多重ビームモードで動作するために、並列構造で形成された少なくとも二つ以上の遅延素子を備える請求項 2 記載のデジタル受信集束装置。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、超音波撮像システムに用いるためのデジタル受信集束装置に関し、特に、簡単な構造で多数のチャネル信号を処理し得るようにしたデジタル受信集束装置に関する。

30

【背景技術】**【0002】**

超音波撮像システムは、診断しようとする人体の一部分に多数のトランステューサを通じて超音波を送信し、その後人体から返ってくる反射波を各トランステューサにおいて検出し、これを超音波受信集束装置で集束した後に適切な信号処理を行って、その人体の部分に係わる超音波映像をモニター上に見せるシステムである。一般に、超音波撮像システムの性能を決定する最も重要な構成要素は、多数のトランステューサに受信された超音波を時間遅延した後、それを合成してビームを形成する受信集束装置であると考えられている。この受信集束装置は、集束しようとする位置に応じて受信集束ビームを形成するために、各トランステューサ毎に遅延素子、メモリ素子、アボディゼーション素子などの回路素子を必要とし、システムにおいて最も大きい部分を占める。このような超音波受信集束装置は、アナログ受信集束装置とデジタル受信集束装置とに大別される。最近は、デジタル回路の発展に伴い、非常に小さな時間間隔に時間遅延を調整することができ、はるかに細かいビーム集束が可能なデジタル受信集束装置が多用されている。

40

【0003】

一般的なデジタル受信集束装置は、要求する解像度を満たすために、相当に多くのチャネル数の超音波信号、例えば 32 ~ 512 個のチャネルの超音波信号を処理する（例えば、特許文献 1）。さらに、超音波撮像システムで要求するより高い解像度を満たすためには、より多数のチャネル信号が要求される。

【0004】

50

【特許文献 1】D.Lipschutz and L.Mass, "Delay interpolator for digital phased array ultrasound beamformers", US特許 5345426号, 1994

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

しかし、チャネル信号の数が増加するに伴い、各チャネル信号を処理するためのADC、遅延素子、メモリ素子、アポディゼーション素子などのデジタル回路素子を組み込むチャネルモジュールの数も増加し、これによって、デジタル受信集束装置の複雑さが非常に高まるという問題がある。

【0006】

本発明は、上述のような課題を解決するためになされたもので、その目的は、アナログマルチプレクサを用いてハードウェア構成を効率的に設計することによって、単純な構造で多数のチャネル信号を処理することができるデジタル受信集束装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0007】

上記した目的を達成するための本発明は、デジタル受信集束装置であって、多数のチャネルモジュールと、該多数のチャネルモジュールからの出力信号を処理して受信集束ビームを形成する手段とを含み、該多数のチャネルモジュールの各々は、少なくとも二つ以上のチャネルからの超音波信号を受信して多重化する多重化手段と、該多重化した超音波信号をデジタル信号に変換し、該デジタル信号を処理して補償する信号処理／補償手段とを備えることを特徴とする。本発明のその他の特徴は以下に明らかにする。

【発明の効果】

【0008】

本発明によれば、アナログマルチプレクサを採用して、ADC、遅延素子、メモリ素子、及びアポディゼーション素子などの回路素子の個数を最小化することによって、解像度の向上のためのチャネル数の増加に伴うハードウェア複雑さの問題を解決することができる。また、前述のように、アナログマルチプレクサを備えるデジタル受信集束装置をASICで集積する場合、ASIC全体の面積中から約50%の面積を占めるADCの数を削減することができ、ASICの設計及び製作に必要とするコストをより一層軽減することができる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0009】

以下、図1を参照して、本発明の実施の形態によるアナログマルチプレクサを採用したデジタル受信集束装置について説明する。

【0010】

図1は、本発明の実施の形態によるデジタル受信集束装置20を示し、多数（例えば、8個）のチャネルの超音波信号（以下、「アナログ信号」と称す）を処理して受信集束ビームを形成するために、4個のチャネルモジュール21a～21dを備える。ここでは、説明の便宜上、各アナログマルチプレクサ22a～22dが2個のチャネルのアナログ信号を多重化しているが、信号の遅延量やシステム性能などを鑑みて、2個以上のチャネルのアナログ信号を多重化するように構成してもよい。本発明によれば、各チャネルモジュールがアナログマルチプレクサを備えることによって、多数のチャネル信号を処理するためのデジタル受信集束装置を簡単に具現することができる。同図の如く、本発明のチャネルモジュール21a～21dはそれぞれ同一の構成要素を有するので、説明の便宜上、以下では第1のチャネルモジュール21aのみ説明する。

【0011】

まず、各トランステューサ（図示せず）から受信される2個、例えばチャネル1、2のアナログ信号は、第1のチャネルモジュール21a内のアナログマルチプレクサ22aに印加され、順次に切換えられた後ADC23aに供給されてデジタルデータに変換され、

次段の各回路素子により信号処理されて受信集束される。詳記すると、アナログマルチブレクサ22aに同時に入力される2個のチャネルのアナログ信号は、超音波撮像システムで用いられるシステムクロック（図示せず）の制御の下で、順次に切換えられてA D C 23aに供給される。このA D C 23aは、本発明によるアナログマルチブレクサ22aでの順次切換えによって入力されるチャネル1及びチャネル2のアナログ信号をデジタルデータに変換する。A D C 23aで変換されたデジタルデータは、バッファーとしてのF I F O 25aを介して第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'に供給され、時間遅延される。

【0012】

第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'は、人体内対象物体の反射波から二重ビームを受信集束するために設けられたものである。これらの第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'には、書き込みポインタ（図示せず）の制御の下に二重ビームに対するデジタルデータがF I F O 25aから同じ時間で入力され、これらのF I F O 27a、27a'に入力された各デジタルデータは読み取りポインタ（図示せず）の制御の下に異なる時間で読み取られて、F I Rフィルター&マルチブレクサ（M U X）29aに出力される。読み取りポインタは、集束遅延計算部（以下、F D C Uと称す）28aから与えられる異なる遅延量に基づいて、第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'に入力されているデジタルデータを読み取るように、これらのF I F O 27a、27a'の両方を制御する。

【0013】

F I Rフィルター&M U X 29aはF D C U 28aからの遅延量に基づいて、第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'にて遅れた二重ビームに対するデジタルデータに対してフィルターリング及び細密遅延（f i n e d e l a y）を行う。F D C U 28aに格納されている遅延量は、アナログマルチブレクサ22aでチャネル1及びチャネル2のアナログ信号を順次切換える時間間隔に基づいて予め決められる。詳しくは、第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'の両方から読み取られたデジタルデータは、F I Rフィルター&M U X 29aにて係数バンク（図示せず）に予め格納されている予め決められたフィルター係数のうち、予め選択されたフィルター係数を用いてフィルターリングされる。即ち、第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'に格納された各デジタルデータが予め選択されたフィルター係数と乗算され、該乗算値はF I Rフィルター&M U X 29aに組み込まれた加算器（図示せず）によって加算された後、F I F O 30aに伝えられる。また、F I Rフィルター&M U X 29aは、デジタル受信集束装置20において要求するサンプリング速度を満たすために、第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'からのデジタルデータを補間する働きを果たす。即ち、F I Rフィルター&M U X 29aはF D C U 28aから与えられる遅延量に基づいて、アナログマルチブレクサ22aで処理された信号を補償する機能も行う。詳記すると、F I Rフィルター&M U X 29aは、アナログマルチブレクサ22aでチャネル2のアナログ信号より所定の時間分早く切換えられた、チャネル1に対するデジタルデータに対しては、所定の時間分遅く信号処理するために所定の遅延量を付加し、チャネル2に対するデジタルデータに対しては、所定の時間分早く信号処理するために所定の遅延量を付加することによって、A D C 23aにおいてチャネル1及びチャネル2のアナログ信号を同じ時間でサンプリングした様に、チャネル1及びチャネル2に対するデジタルデータを補償する。本発明の好適実施例においては、2個のF I F O 27a及びF I F O 27a'を例示しているが、要求する多重ビームモードに応じて適切な数に変更して具現化することができる。

【0014】

F I F O 30aはF I Rフィルター&M U X 29aからのデジタルデータを粗さ遅延（c o a r s e d e l a y）するもので、上記した第1のF I F O 27a及び第2のF I F O 27a'の機能と同じである。F I F O 30aによって遅延されたデジタルデータは乗算器32aに供給される。この乗算器32aは、チャネル1及びチャネル2を通じて受信されたアナログ信号のサイドロープ成分を抑制するために、F I F O 30aからのデジ

10

20

30

40

50

タルデータをアポディゼーション(Apo.)生成器 34a から与えられるアポディゼーション係数と各々乗算し、該乗算したデジタルデータを第 1 の加算器 36a に供給する。

【 0015 】

第 1 の加算器 36a によって加算されたチャネル 1 及びチャネル 2 に対するデジタルデータは、第 2 加算器 37a において、第 2 のチャネルモジュール 21b 内の第 1 の加算器 36b によって加算されたチャネル 3 及びチャネル 4 に対するデジタルデータと加算される。第 2 の加算器 37a によって加算されたデジタルデータは FIFO38a において遅延される。上記と同様な方法で、チャネル 5 ~ チャネル 8 のアナログ信号に対して信号処理されたデジタルデータは、第 2 の加算器 37b によって加算される。第 2 の加算器 37b によって加算されたデジタルデータは FIFO38b において遅延される。これらの FIFO38a、38b の両方において遅延されたデジタルデータは、第 3 の加算器 39 によって加算され、一つの受信集束ビームが形成されて FIFO40 に供給される。受信集束されたビームは更に FIFO40 で遅延され、該遅延された受信集束ビームは、第 4 の加算器 41 において、図 1 では示しない他のチャネルからの受信集束されたビームと加算され、最終的な受信集束ビームが形成される。

【 0016 】

本発明のデジタル受信集束装置は、各チャネルモジュールにアナログマルチプレクサを採用し、超音波撮像システムに用いられるシステムクロックに応じて多数のチャネル信号をスイッチングしつつ、多数のビームを受信集束する多重チャネル多重ビームモードにも動作するように具現することによって、超音波撮像システムで要求されるシステム性能を向上することができる。

【 0017 】

以上の説明から分かるように、本発明によるデジタル受信集束装置は、アナログマルチプレクサを用いて、多数のチャネルに対するアナログ信号を一つのチャネルモジュールで処理できるように設計することによって、簡単な構造で具現することができる。

【 0018 】

また、本発明のデジタル受信集束装置をエーシック(ASIC：特定用途向け集積回路)で集積する場合、アナログマルチプレクサを用いて ASIC 全体の面積中から約 50 % の面積を占める ADC の数を削減することができ、ASIC の設計及び製作に必要とするコストを軽減することができる。

【 0019 】

前述のように、図 1 を参照して説明した本発明の実施の形態は、各チャネルモジュールに組み込まれる ADC の前段にアナログマルチプレクサを設ける場合のみに対して示したが、高速動作する TGC (Time Gain Compensation) 増幅器を ASIC 内に集積する場合、TGC 増幅器の前段にアナログマルチプレクサを設け、単一の TGC 増幅器及び ADC が多数のチャネルを担当するようにすることができる。

【 0020 】

上記において、本発明の実施の形態について説明したが、本発明はこれに限定されず、特許請求の範囲を逸脱しない範囲で様々な変形をすることができる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0021 】

【 図 1 】本発明の実施の形態によるデジタル受信集束装置の構成図である。

【 符号の説明 】

【 0022 】

21a ~ 21d チャネルモジュール

22a ~ 22d アナログマルチプレクサ

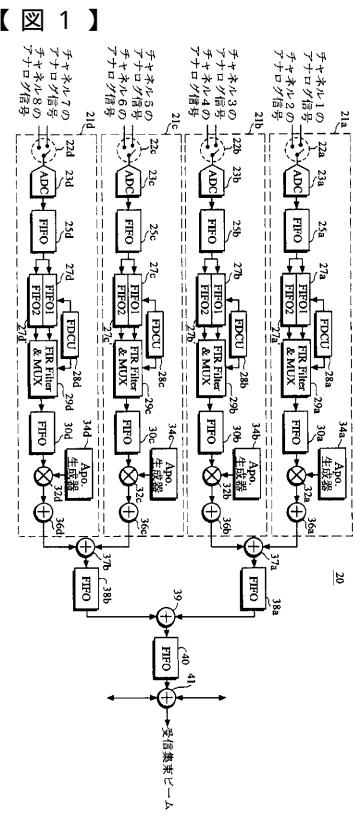
23a ~ 23d ADC

10

20

30

40



フロントページの続き

F ターム(参考) 2G047 AC13 BA03 CA01 DB02 EA14 EA15 GB02 GF16 GF17 GF18
GF23 GG09 GG16 GG17
4C601 BB06 EE12 EE13 GB03 GB21 HH25 HH29 HH31 JB04 JB09
JB10 JB32
5D019 AA04 FF04

专利名称(译)	数字接收聚焦装置		
公开(公告)号	JP2004049926A	公开(公告)日	2004-02-19
申请号	JP2003278051	申请日	2003-07-23
[标]申请(专利权)人(译)	三星麦迪森株式会社 株式会社MEDISON		
申请(专利权)人(译)	株式会社 メディソン		
[标]发明人	ペムホ		
发明人	ペムホ		
IPC分类号	G01N29/26 A61B8/00 G01S7/52 G01S7/521 H04R3/00		
CPC分类号	G01S7/52023 G01S7/52079 G01S7/52095		
FI分类号	A61B8/00 G01N29/26.503 H04R3/00.330		
F-TERM分类号	2G047/AC13 2G047/BA03 2G047/CA01 2G047/DB02 2G047/EA14 2G047/EA15 2G047/GB02 2G047/GF16 2G047/GF17 2G047/GF18 2G047/GF23 2G047/GG09 2G047/GG16 2G047/GG17 4C601/BB06 4C601/EE12 4C601/EE13 4C601/GB03 4C601/GB21 4C601/HH25 4C601/HH29 4C601/HH31 4C601/JB04 4C601/JB09 4C601/JB10 4C601/JB32 5D019/AA04 5D019/FF04 4C601/LL33		
代理人(译)	高田 守 高桥秀树		
优先权	1020020043133 2002-07-23 KR		
其他公开文献	JP3867068B2		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

解决的问题：通过使用模拟多路复用器有效地设计硬件配置，提供一种能够以简单的结构处理大量信道信号的数字接收/聚焦装置。包括多个通道模块(21a-21d)和用于处理来自多个通道模块(21a-21d)的输出信号以形成接收的聚焦束的电路元件(37a, 37b, 39、40、41)。多个信道模块21a至21d中的每个信道模块从至少两个或更多个信道接收模拟信号，并且复用模拟复用器22a至22d，并将复用的超声信号转换成数字信号。还有一个FIR滤波器和MUX 29a，用于处理和补偿数字信号。[选型图]图1

